



2019.5 No. 76

【発行】JAM京滋 〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2 京都労働者総合会館5F
TEL(075) 841-8251 / FAX(075) 811-8220
Email : jam-union_keiji@labor.or.jp (名称: ジャム京滋)

あなたの知人、友人が組合
のない所で働いていま
せんが、組合結成の相談は

JAM京滋
075-841-8251

「田中ひさや」を国会へ!! 定着点検活動に全力を!!

政策実現活動に対します各構成組織のご奮闘に心から感謝申し上げます。政策実現活動の集大成である「第25回参議院議員選挙」まで残された期間はあとわずかとなりました。「田中ひさや」を国会へ送り出すため、今後定着点検活動の取り組みを進めていきます。

定着点検活動とは組合員やその家族、紹介者に対して、田中ひさやに対するさらなる理解と定着の実現を目指した取り組みです。具体的には各種機材なども活用し、組合員との直接対話により進めていきます。組合員の皆様のご理解とご協力をお願いします。



ぽりぜみQRコード

ぽりぜみ

No.10

Political Seminar

発行: JAM

一度に5人もいたのに、
今はゼロ。



組織内国会議員は
どうして必要?

イラストは、歴代のJAM国会議員の方々。
あなたは何人の名前が解りますか?

職場の声に直接耳を傾け、迅速に対応

2016年までの12年間、参議院議員として津田弥太郎さんがJAMの代弁者として活動し、職場のナマの声をダイレクトに政治につなげてくれていました。

ある時は、人命救助をしたことで「不支給」の判断となった通勤途上災害を国会で質問し、結果的に「労災認定」につながったことがあります。JAMの仲間の組合員の声や、労働組合を通じて直接国会に届いたのです。

10年ほど前のリーマン・ショックでは、津田さんが先頭に立ち、操業を停止した事業所への助成金の弾力的な運用を国会内で主張した結果、約8,000億円の支給に繋がりました。

この20年で7人が、最も多いときは同時に5人もの国会議員がJAMの組合員の代弁者として活動していました。

現在、JAMの国会議員は一人もいません。あなたの職場の声に直接耳を傾けてくれる議員がいないのです。国会には、連合の仲間の議員も多くいますし、考えを同じくする政党の議員もたくさんいます。しかし、本当に私たちの職場のナマの声が届き、迅速に対応する国会議員は、私たち自身の組織から出す必要があります。

政治で世の中は変えられます。

「価値を認めあう社会」の実現に向けて、JAMの仲間とともに、あなたの行動を!

JAMの組織内国会議員が必要です。

第90回メーデー開催

4月27日(土) 連合滋賀 4月28日(日) 連合京都

京滋全10会場にて第90回メーデーが開催された。連合京都は梅小路公園芝生広場、連合滋賀は彦根文化プラザにてそれぞれ中央メーデーを開催した。あいにく27日は天候が悪く寒さと雨に悩まされたが両日併せて2万人が結集し、長時間労働の是正や賃金引き上げの実現を目指すメーデー宣言を採択した。



子ども平和ヒロシマ体験学習

参加者募集



2018年度 語り部さんと

8月5日(月)～6日(火)

平和公園フィールドワーク・原爆ドーム・資料館など見学
広島市原爆死没者慰霊式並びに平和記念式 参列 など
募集人員 小学5年生・6年生対象 15名

JAM京滋では、毎年平和な社会を築くための運動として、次世代に平和の尊さを引き継ぐため「子供平和ヒロシマ体験学習」を実施しています。そして、その活動を支える「平和を守る取り組みカンパ」を実施しています。今年も参加する子供たちを募集しています。詳細については各組合にお問い合わせください。

▶ 1人100円のカンパをお願いします ◀